

NEWS RELEASE

2022年11月4日（金）



京菓匠 鶴屋吉信

スマホでスタンプを集めて、京銘菓をゲットしよう！

「京の和菓子屋さん巡り - デジタルスタンプラリー -」に協賛いたします。

創業1803年の京菓子「鶴屋吉信」をはじめ、各参加店にて11月18日（金）から開催。

和菓子製造販売の株式会社 鶴屋吉信（つるやよしのぶ）（本社：京都市上京区、代表取締役社長：稲田慎一郎）は、2022年11月18日（金）～12月4日（日）まで開催の京都市主催・文化庁移転記念「京の和菓子屋さん巡り - デジタルスタンプラリー -」に参加店として協賛いたします。



鶴屋吉信は、令和5年の文化庁京都移転を記念して京都市主催で開催される、京都の菓子文化の魅力を見て・食べて知っていただくことを目的としたスタンプラリーに参加店として協賛いたします。お店でお買い物の後、店頭QRコードをお手持ちのスマホで読み取ることで、簡単にデジタルスタンプをゲット！スタンプ1個から応募でき、3個、5個と集めることで当選確率がさらにアップいたします。秋の観光シーズン、この機会にいろんな京菓子のお店を巡って、京の和菓子文化を楽しんでみてはいかがでしょうか？

■ 期間：2022年11月18日（金）～12月4日（日） 17日間

■ 登録：不要 参加費：無料（ご応募の詳細は特設サイトにて）

■ 対象店舗：鶴屋吉信ほか 全25店舗（店舗名の詳細は特設サイトにて）

■ スタンプラリー特設サイト（11月18日公開）

<https://www.stamprally.net/derbpbadfbzctbkz>

■ 当イベントについての公式情報（京都新聞様公式サイト）

<https://www.kyoto-np.co.jp/articles/-/873176>



本リリースに関する報道関係者からのお問合せ先

株式会社 鶴屋吉信 広報担当

☎ 075-414-8206 ☒ kikaku1@turuya.co.jp

本リリースに関する一般のお客様からのお問合せ先

株式会社 鶴屋吉信 お客様担当

☎ 075-441-0105 ☒ order.kyoto@turuya.co.jp

※お問い合わせ受付時間：いずれも 月～土（水曜日・祝祭日を除く）9:00～17:00



京菓匠「鶴屋吉信」について

1803年(享和3年)京都・西陣で初代鶴屋伊兵衛により創業。200余年の歴史を刻む、京都の老舗京菓子司です。

「ヨキモノを創る」を家訓とし伝統の技を守りながら、現代の感覚をとり入れた新しい和菓子やカフェを考案。歴史ある京菓子の魅力のすそ野を広げてゆくとともに、和菓子の新たな価値を日々追求しています。

行楽の秋、対象店舗を巡って、京都の和菓子文化にふれてみよう！



鶴屋吉信本店は、織物のまち・京都西陣にて200年以上もの間、京菓子づくりに励んで参りました京菓子司でございます。古くから社寺仏閣、茶道のお家元からのご用命はもちろん、花鳥風月の美しさ、季節の情景をお菓子にうつしとり、日々の豊かなひとときのためにご提供してまいりました。

本店建物は京の伝統建築である町家の様式に数寄屋建築の粋を採り入れた、日本美の感性が匂う和の空間。1階ではお買い物、2階では美しい茶庭をのぞむ茶寮をお楽しみ頂けます。

京都府都市景観賞の最高賞である「市長賞」受賞歴もございます本店の雰囲気にもぜひふれていただけますと幸いです。



本店2階「菓遊茶屋（かゆうちゃや）」は、そんな本店建物の中でもひときわおすすめの一隅です。

まるでお寿司屋さんのようなカウンター形式のお席で、経験豊富な京菓子職人がお客様の目の前で、生菓子（上生菓子）をおつくりする実演の場。みるみるうちにできあがる季節の生菓子は新鮮で美しく、点てたてのお抹茶とともにお召し上がりいただくと格別のご体験と思い出になることと存じます。

職人へのご質問もでき、京菓子職人ならではのお菓子の奥深さにふれることができるのも実演ならではの。目で見て、聞いて、味わって、和菓子の魅力をご体験ください。

■ スタンプラリーの応募で、100名様に京銘菓が当たる！

当社をふくむ25店が参加されます「京の和菓子屋さん巡り - デジタルスタンプラリー -」では、抽選で100名様に参加店の和菓子（4名様×25店舗）が当たります。

鶴屋吉信からは、昨年「ネオ和菓子」としても雑誌・ラジオ・TVでご紹介いただいているモダン羊羹「果の彩（かのあや）」をご提供予定です。

スタンプはたくさん集めるほどに当選確率がアップいたしますので、ぜひ期間中、いろいろなお店を巡ってみてくださいませ。

